

ボールの特性レポート

BALL REPORT



ボール名	FORZA	投球者	徳江 和則	センター	平和島スターボウル
RG	2.500	△RG	0.051	●ピン ★PAP ✕CG ■バランスホール	

テストボール：FORZA

フレアーの幅 インチ

PAPからピンとの距離 5 インチ

表面加工

- 箱出し状態
- 加工
- ペーパー
- ポリッシュ

研磨剤

番

比較対照ボール：JACKAL

フレアーの幅 インチ

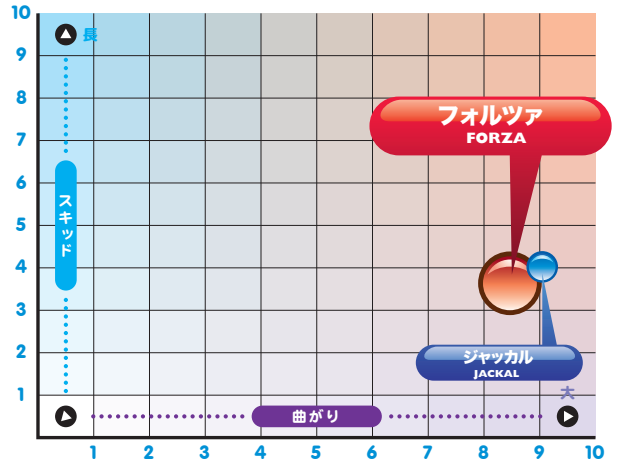
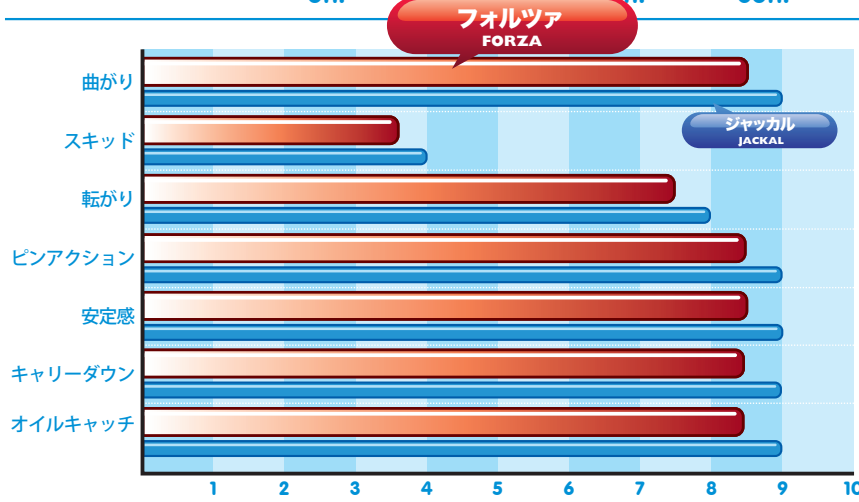
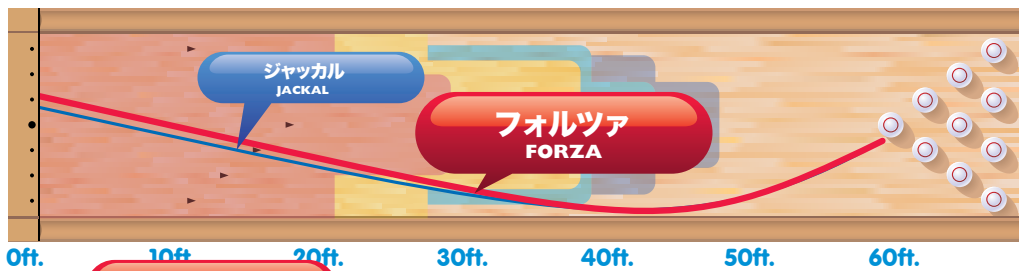
PAPからピンとの距離 5 インチ

表面加工

- 箱出し状態
- 加工
- ペーパー
- ポリッシュ

研磨剤

番



ボールの評価

MOTIV社のこの勢いは何処までいくのか…。

特にJACKALに思った”ボールはここまで進化した!”感、このFORZAでは対応コンディションが”MEDIUM OIL”と表記してありますが、とてもその領域をはるかに上回るように感じます。私にとっては手前のオイルに対しての強さはほぼJACKALと同じで、かなり強くミッドエリアから曲がるようにして、手前のオイルが足らないとキャッチが先行してしまい動きはボケてしまう傾向もあるようです。

完全に新しい技術を含め駆使したFORZAは滑らかでパワフルな動きをTorx™ CoreとHelix™ Solid Reactive を使用して設計されています。Torx™ Coreは非常に駆動力の高いコアで、私の場合5インチを超えるフレア幅が出ています。

NewカバーストックのHelix™ Solid Reactive は3000 Grit LSSにしては高い摩擦力があり、レーンヘッドの厚いオイルでもガッチリキャッチしてオイルが足らないと左・左へ向こうとします。実際にメーカーからの情報を得るまではヘビーオイル対応のボールかと勘違いしたほどキャッチ力があり、逆にミディアムコンディション対応としては明らかに過小評価であると思います。

皆さんが思っているように最近のMOTIV社のボールはほぼ他のメーカーと肩を並べるかそれ以上のパフォーマンスが出ていると思います。ここまで向上すると、曲がり少ないボールを揃えられればほぼMOTIV一社でレパートリーが組める状態にまでなりました。MOTIVファンが急増する中、MOTIV一社に拘り、活躍する選手が増える日も遠くはないかもしれません。

曲がり始めの安定感と強い曲がりを求める方はこのJACKALを是非お試しください。

特記事項

マーキングも一新され、NewカバーストックのHelix™ Solid ReactiveはSolid Reactiveの強さを前面に感じ、他社を上回るほどのキャッチ力を感じさせます。今回のFORZAもやはり買いでしょう!